

第75回日本生理学会中国四国地方会のご案内（第二報 9/15 改）

拝啓 盛暑の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第75回日本生理学会中国四国地方会について、下記の通り御案内申し上げます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

当番幹事：川崎医科大学 生理学2教室 中村 丈洋

■ スケジュール（演題数により変更になる可能性があります）

1日目：10月28日（土）12：30～18：00

12:30 受付開始

13:00 開会

13:05～16:30 一般および奨励賞・次世代研究者表彰対象演題

16:45～18:00 懇親会（ソフトドリンク・茶菓）

2日目：10月29日（日）8：30～12：45

8:30～9:30 評議員会（未確定）

9:00 受付開始

9:30～12:30 一般演題

12:30～12:45 表彰式、閉会

■ 学会会場

川崎医科大学現代医学教育博物館 3階小講堂

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

■ 懇親会会場

川崎医科大学現代医学教育博物館 2階大講堂（予定）

<会場案内：川崎医科大学現代医学教育博物館>

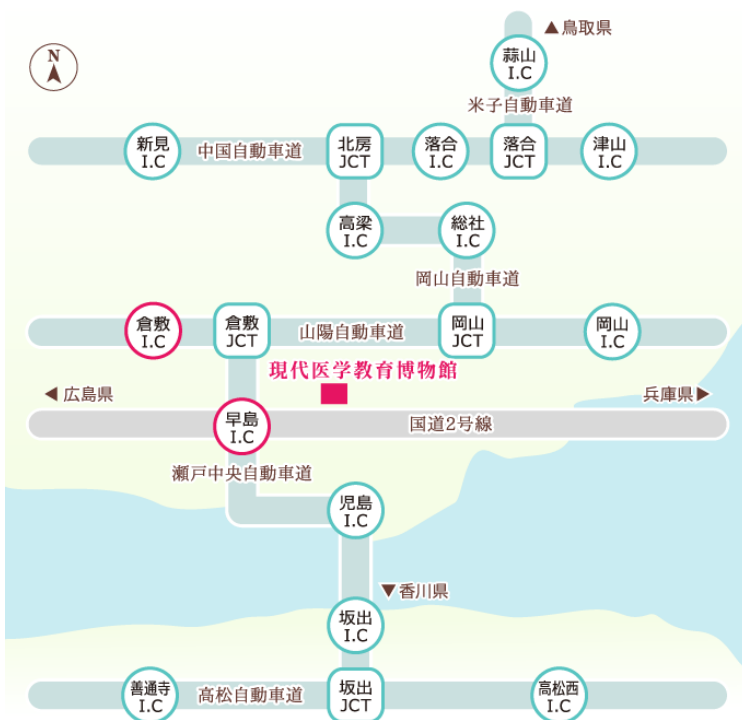
・アクセス



車でのアクセス

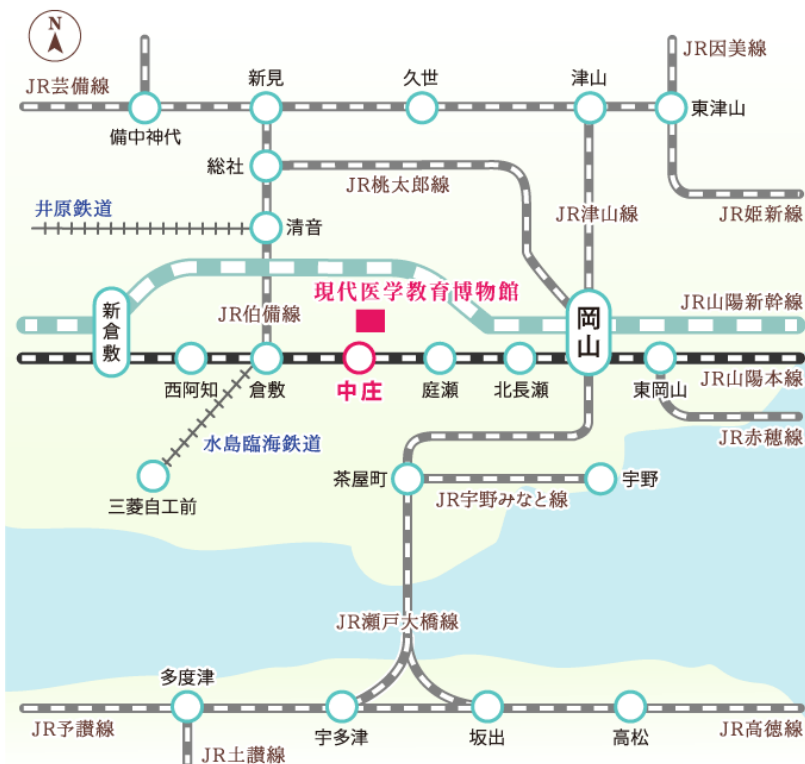
上図の第1または第2外来駐車場をご利用ください。駐車券を発行いたします。ただし夜間は駐車いただけませんので、宿泊先か民間の駐車場をご利用下さい。

瀬戸中央自動車道・早島 I.C. または山陽自動車道・倉敷 I.C. よりお越し下さい。



JRでのアクセス

岡山駅または倉敷駅から、山陽本線または伯備線にお乗り替えの上、中庄駅にて下車下さい。 中庄駅北口（改札出て右手）から会場まで徒歩 15分ほどです。



【参加登録のご案内】

■ 申し込み

参加申し込みは、所属教室・機関単位でまとめてお願いいたします。

添付の「参加申込書」(Excel ファイル(.xlsx)) に必要事項を記入のうえ、e-mail にて、physiol2@med.kawasaki-m.ac.jp までお送りください。

申し込み締切は 2023 年 ~~9月8日~~ **9月21日(木)** です。

演題発表者は、参加申込書の「演題登録」の欄に○印をご記入いただくとともに、併せて抄録の提出（後述）をお願いします。

■ 参加費

地方会参加費 2,000 円（学部学生・大学院生、専門学校生など学生は無料）

懇親会費 無料

※懇親会はソフトドリンク、お菓子を準備し、比較的短時間で行います。

ご夕食は各自で（宿泊先や街なかなどに移動して）おとりください。

~~9月8日~~ **9月21日(木)** までに、教室・機関単位でまとめて下記の口座宛にお振り込みください。個別の申込みを希望される方は、事前にご相談下さい。また、振込費用は各自でご負担をお願い致します。

振込先：中国銀行 川崎学園出張所 普通 2523898

口座名称：第75回日本生理学会中国四国地方会 中村丈洋

※社会情勢などによりオンライン会議に変更になった場合も参加費は返金いたしませんのでご了承ください。

■ 宿泊ならびに駐車場

地方会事務局では宿泊の斡旋は致しませんので各自でご予約をお願いします。

会期両日とも川崎学園の第1および第2外来駐車場がご利用いただけます。ご利用の場合は無料駐車券を発行いたします。ただし夜間は学園の駐車場はご利用いただけないため、宿泊先や民間の駐車場などをご利用下さい

【演題登録のご案内】

■ 演題登録（抄録提出）

1) 同一教室からの演題数は無制限とします。ただし、演者としての発表は、一人一題に限ります。

2) 発表者は、参加申込書の「演題登録」の欄に○印をご記入の上、併せて抄録の提出をお願いします。抄録の記述言語は発表言語と同一とします。

3) 抄録の作成ならびに送付方法：

添付の「抄録テンプレート」(Word ファイル)に上書きして作成し、ファイル名を「大学名・発表者」としてください。書式については「抄録テンプレート」に記載していますが、題名、発表者名、所属等を含めて A4 用紙 1 ページ内に収まるようにお願いいたします。

メール件名を「地方会抄録原稿（発表者氏名）」とし、e-mail の添付書類としてお送りください。締切は ~~2023 年 9 月 8 日~~ 9 月 21 日（木） です。

4) 日本生理学会大会・各地方会での演題登録・発表に際し、著者全員の利益相反の有無を申告し、また、抄録の末尾には利益相反状態を開示しなければなりません（表参照）。

詳細は日本生理学会HP (<http://physiology.jp/society/download/>) をご参照ください。

5) 演者（筆頭著者）は日本生理学会会員（学生会員を含む）である必要があります。非会員が演者となる場合は日本生理学会 HP (<http://physiology.jp/society/guide/>) から案内に従って入会手続きをお取り下さい。

6) 抄録の内容は、後日日本生理学雑誌に掲載されます。

表. 利益相反状態により演題登録・発表時にすべきこと

利益相反状態	利益相反申告書	抄録の末尾	発表時最初のスライド*
なし	提出不要	「利益相反なし」と明記	状態を開示
あるが、申告書の項目に該当しない	提出不要	「開示すべき利益相反なし」と明記	状態を開示
申告すべき状態あり	著者全員自署押印の上、郵送にて事務局に提出	「利益相反申告済み」と明記	状態を開示

※利益相反情報の開示がない場合、演題を取り下げることがありますのでご注意ください

い。

■ 日本生理学会中国四国地方会奨励賞

奨励賞の募集と選考を行います。対象は、学生（学部学生・大学院生・専門学校生）または2024年3月31日において40歳以下である若手研究者（教授を除く）です。選考は、当日の発表内容及びあらかじめ提出していただいた業績リスト等を基に奨励賞選考委員会が行います。多数の応募をお待ちしています。

<奨励賞への応募方法>

- 1) 奨励賞に応募される方は、「参加申込書」の「奨励賞応募」欄に○をご記入の上、以下の書類をご用意ください。書類は2023年~~9月8日~~9月21日（木）までにe-mailにてphysiol2@med.kawasaki-m.ac.jpまでお送りください。
 - ① 応募者の履歴（現在学生であるか否かわかるようにして下さい）
 - ② 応募者の研究業績のまとめ（800字程度）
 - ③ 原著論文リスト
- 2) 同一教室からの応募は、学生（学部学生・大学院生・専門学校生など）、若手研究者それぞれ1演題（合計2演題まで）に限ります。
- 3) 奨励賞の授与式は、2日目の閉会式で行いますので、応募者は必ず出席してください。学生・若手研究者からの積極的な応募をお待ちしております。

■ 日本生理学会中国四国地方会 次世代研究者表彰

これからの生理学の研究と教育を担う次世代の研究者を育成するため、研究活動に熱心に取り組み、優秀な実績をあげ、将来を嘱望される学部、修士、博士前期課程の学生を顕彰します。選考は、あらかじめ提出していただいた応募書類等を基に選考委員会が行います。多数の応募をお待ちしています。

<次世代研究者表彰の応募資格>

表彰式を行う地方会の開催時まで、2年度以上に渡って日本生理学会会員資格を継続している学部または修士もしくは博士前期課程の学生で*1、日本生理学会大会あるいは地方会において2年度以上にわたる筆頭演者としての発表実績と*2、筆頭原著論文の発表実績*3を有するもの。ただし、表彰を受ける地方会に参加し、筆頭演者として発表しなければならない。

*1 臨時会員歴（学生あるいは一般）も会員歴に含める。

- *2 当該地方会、中国四国以外の日本生理学会地方会、IUPS (International Union of Physiological Sciences)、FAOPS (Federation of the Asian and Oceanian Physiological Societies) における発表実績も対象とする。
- *3 採択済み未発表論文も可とする。

<次世代研究者表彰への応募方法>

1) 「参加申込書」の「次世代研究者表彰応募」欄に○をご記入の上、以下の書類をご用意ください。書類は 2023 年 ~~9月8日~~ 9月21日(木) までに e-mail にて physiol2@med.kawasaki-m.ac.jp までお送りください。

- ① 応募書 (別紙様式 1) *1
- ② 研究活動報告書 (別紙様式 2) *2
- ③ 業績目録 (別紙様式 3) *3
- ④ 推薦書 (別紙様式 4) *4
- ⑤ 主たる筆頭著者論文 1 編の別刷り (PDF ファイル) *5

*1 日本生理学会会員歴 (会員番号含む) および発表実績を記載すること。

*2 これまでの研究に対する取り組みと特筆すべき実績、および、学部あるいは修士課程修了後の研究活動の展望について記載する。

*3 日本生理学会大会、地方会 (中国四国以外の地方会を含む)、IUPS、FAOPS における発表はすべて記載する。論文実績には掲載雑誌のインパクトファクターと被引用回数を記載する。

*4 研究活動をよく知る中国四国地方会所属の評議員の推薦を受ける。

*5 採択済みで未発表の論文の場合は、採択通知の写しを添える。

2) 奨励賞応募と重複しても構いません。両方の受賞可能です。

3) 次世代研究者表彰の表彰式は、2日目の閉会式で行いますので、応募者は必ず出席してください。積極的な応募をお待ちしております。

【発表形式】

1) 発表はPCプレゼンテーションに限ります。発表言語は日本語または英語です。ただし、発表言語に関わらず質疑応答は座長の判断で日本語の使用も可とします。

2) 口演時間は例年と同様の予定ですが、演題登録後、別途お知らせいたします。(公演時間と討論時間を合わせて、一般演題12分、奨励賞・次世代研究者表彰対象演題15分を当初予定としますが、演題数により調整します。)

3) すべてノートパソコンと液晶プロジェクターを用いた形式です。(フィルムスライドやOHPでの発表は不可)。ノートパソコンは、各自でお持ちください。(液晶プロジェクターとケーブルは用意いたします。) ノートパソコンの持ち込みが困難な場合は、発表データを保存したCDまたはDVDディスクを用意してください。事務局ではPowerPoint (Microsoft 365) インストール済みのノートパソコン (OS: Windows 11) を用意します。USBメモリを介したウイルス感染が頻発しているため、USBメモリに入ったデータは原則として受け取りかねますのでご了承ください。

4) 動画データがある場合は、ご自身のPCの持ち込みをお勧めします。正しく出力されない可能性があるため、音声は原則使用できません。また、MacOSで発表用のファイルを作られた方は必ずパソコンをお持ちください。

5) ノートパソコンを持ち込まれる場合は、HDMI端子での外部出力が可能なものをご持参ください。この形状への変換コネクタが必要な場合は、ご自身で準備して下さい。

6) PowerPointの発表者ツールはご利用できません。

7) iPad等タブレットでの発表はご遠慮ください。

8) 抄録の作成方法で述べましたように、演題発表時には冒頭で利益相反開示のスライドを示す必要があります(5ページ表参照)。日本生理学会HPで公開されているスライドにおける開示例をご参照ください (<http://physiology.jp/society/download/>)。

【お知らせ】

■ 評議員会

2023年10月29日(日)の口演開始前に、学会会場内にて評議員会を行う予定です。評議員会への議題がございましたら、e-mail等でご連絡ください。

(physiol2@med.kawasaki-m.ac.jp)

■ 教室名簿

日本生理学会中国四国地方会の会員名簿は第57回地方会(鳥取)以後、個人情報保護の流れを考慮して、予稿集には掲載しないことが評議員会で決定されています。また、名簿管理については、参加申込書の1ページの「事務局へのメッセージ」をもとに取りまとめ、最新の名簿を作成するという方法を取ります。したがって、会員の新規加入、移動などがあれば必ずご記入ください。最新の名簿は、地方会終了後に次回開催教室にお渡しすることになります。

■ オンライン会議への変更の可能性について

新型コロナウイルス感染の状況によりオンライン会議に変更する可能性があります。その場合は10月上旬を目途に決定する予定ですが、その後も突然の状況変化のため止むを得ずオンラインに変更する可能性があることをご了承ください。ハイブリッドは行わず、対面あるいはオンラインのいずれかに統一する予定です。なお、オンライン会議に変更になった場合も参加費は返金いたしませんのでご了承ください。

■ お問い合わせ

第75回日本生理学会中国四国地方会事務局：

〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577

川崎医科大学 生理学2教室 氷見直之

TEL/FAX: 086-462-1199

大会専用 e-mail: physiol2@med.kawasaki-m.ac.jp

大会ウェブサイト: <https://m.kawasaki-m.ac.jp/physiology/75chushi.html>